歯は ha 歯

MDHCだより

NO.56

三河歯科衛生専門学校

H 2 3 . 1 0 . 3 1

ha 歯は ha

臨床実習開始に向けて

校長柏木博行

本年4月より校長として着任以来、半年が過ぎようとしています。自院の診療所 もある為、木曜日しか出勤できませんが、それでも、新学期からの学校の様子をわ ずかですが、垣間見る事ができます。

学生たちの通学風景や、出校してからの遅刻、欠席のチェック、講師の先生方との意見交換に始まり、授業、実習を廊下から覗き見したり、職員室外の廊下に貼り出される試験結果の通知を見たり、毎年のように繰り返される風景ですが、私にとってはどれも初体験の学校(校長)生活です。

夏休みもあっという間に過ぎ、一年生は入学時一クラスで48名という大所帯でしたので、なかなか統制がとれずに苦労しましたが、大分学校生活にも慣れ、打ち解けた雰囲気になってきました。10月6日には無事戴帽式も済み、いよいよ二年生が臨床実習に出ます。毎週月、火、水曜日に1年間という長い期間ですが保健指導、診療補助、予防処置のみならず、食育や介護実習などで学んだ事を通して現場での経験を積んでもらいたいと思います。

1 学校行事から



1)入学式(15回生)

平成23年度入学式は4月7日(木) 10時から本校講堂で挙行され、柏木校 長から15回生48名の入学が許可され ました。

2) 戴帽式(14回生)

臨床実習を前にして、2年生の戴帽式 が10月6日(木)10時から、西三河地区 歯科医師会長、愛知県歯科衛生士会長を はじめ、多くの保護者のご出席のもと、 厳粛に行われました。

『戴帽式を終えて』2年生感想文 ~抜粋~

『今の自分があること、そして戴帽式を迎えられたのは、自分一人の力ではなく、多くの方々の支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れずに、毎日を大切に過ごしていきたいです。』『臨床実習への不安はありますが、"誓いのことば"を言い終えた時、少し強くなれたような気がし

ました。式に参列してくれた家族に"私はこれから頑張るよ。"と伝えたくなりました。』『どれだけ分け与えても減ることのない灯のように、たくさんの愛情や優しさをもって、常に患者さんの気持ちに寄り添える実習生、歯科衛生士でありたいと思いました。』



『戴帽式に参列して』1年生感想文 ~抜粋~

『" 誓いのことば "がとても心に響きました。先輩達がとても頼もしく見えて、私も一年後にはあんな風になりたいと思いました。』『ナースキャップを戴き、灯を胸に歩く先輩達の姿がとても凛々しく感動しました。歯科衛生士になりたいと思う気持ちを改めて強く感じさせてくれました。』

2 臨床実習概要

3年制に移行し、1・2期は2年次、3・4期は3年次で実施します。月曜日から水曜日の3日間は臨床実習で、木曜日と金曜日は出校となります。実習期間は次の通りです。 3・4期は予定

【1期】H23.10/11~12/14 【2期】H24. 1/16~ 3/14 【3期】H24. 4/16~ 6/13 【4期】H24. 6/18~ 9/26

3 授業から

3年制に移行して2年目となり、新たに加わった科目が少しずつ始まりました。 介護実習では、ベッドメイキング・ボディメカニクス・体位変換・移動の介助・ 食事の介助・排泄の介助・清潔の介助等 実践を通して技術だけでなく、介護される人の尊厳の重要性を学びました。

ホワイトニング実習では、ホームホワイトニングとオフィスホワイトニングの両方を体験し、基礎知識を習得しました。ホワイトニングに興味を持っていた学生も多く、"白い歯"を手に入れ、感激していました。自ら体験したことで、手順や患者指導等にも自信がついた様です。

食育実習では、ライフステージ別の口 腔機能を考えた食形態や調理法を学び、 3~4人のグループで、約1時間の間に 主食・主菜・副菜・汁物・デザートを作 り、その後、試食をします。始まった頃 は、調理に時間がかかりましたが、回を 重ねていくうちに手際良く行えるように なりました。

3年次から始まる科目として、専門基礎分野は摂食・嚥下、専門分野は高齢者歯科・口腔ケア、選択必修分野で医学概論・教養科目・人間関係論・卒業研究等があります。

11・12・1月の主な行事予定

・保護者会 11/5(土)・6(日)

・レクレーション 12/19(月)

・終業式 12/20(火)

・冬休み 12/21(水)~1/10(火)

·始業式,全統模試(2年生) 1/11(水)